

後001	項目名	事務費
予算書項目	事務費	ページ 77
年度	R元	所 属 名
		福祉部 保険年金課
会計名	事業の概要	
後期高齢者医療費特別会計	【問合せ先】長寿医療係 0857-20-3487	
款 総務費	【10次総の施策体系】1304	
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 新本庁舎においては、新しく総合窓口体制が配置されることになった。関連する手続きをできる限りまとめて、わかりやすい窓口サービスが提供できるよう、必要な機器等を整備する必要がある。	
目 一般管理費	【事業の目的及び効果】 福祉総合窓口の全ての窓口において、後期高齢者医療事務の各種届出等の窓口受付が対応できることにより、来庁者の移動は最小限に抑えられた窓口サービスが実現できる。	
(単位:千円)	【事業の内容】 システム移設、ノートパソコン2台とプリンター1台の増設等	
補正前額 19,605		
要求額 283		
総務部長段階査定額 283	その他財源の内訳	
市長段階査定額 283	分担金	0
	負担金	0
	使用料	0
	手数料	0
	財産収入	0
	寄付金	0
	繰入金	0
	贈収入	0
	その他	0
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	283	
計	283	
行財政改革課処理欄		

後002	項目名	徴収事務費
予算書項目	徴収事務費	ページ 77
年度	R元	所 属 名
		福祉部 保険年金課
会計名	事業の概要	
後期高齢者医療費特別会計	【問合せ先】長寿医療係 0857-20-3487	
款 総務費	【10次総の施策体系】1304	
項 徴収費	【事業の経過及び背景】 後期高齢者医療保険料の均等割の軽減特例は、後期高齢者医療制度の創設（平成20年）から当面の暫定措置として特例的に実施されてきたが、世代間・世代内の公平を図り、負担能力に応じた負担を求める観点なども踏まえ、介護保険料の軽減の強化や年金生活者支援給付金の支給にあわせて制度本来の仕組みに戻すこととされている。	
目 徴収費	【事業の目的及び効果】 軽減特例の見直し実施について、制度の趣旨や具体的な見直し内容が被保険者にご理解いただけるよう周知を図る。	
(単位:千円)	【事業の内容】 周知用のパンフレット作成及び封筒印刷等。	
補正前額 7,758		
要求額 1,499		
総務部長段階査定額 1,499	その他財源の内訳	
市長段階査定額 1,499	分担金	0
	負担金	1,499
	使用料	0
	手数料	0
	財産収入	0
	寄付金	0
	繰入金	0
	贈収入	0
	その他	0
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金	0	
地方債	0	
その他	1,499	
一般財源	0	
計	1,499	
行財政改革課処理欄	※その他財源の負担金は、鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金	